

事業実施計画書

助成の種類	☒ 一般助成
	☐ 特別助成（ ☐ 大阪文化力向上支援 ☐ 上方古典芸能普及発展支援 ☐ 多様な人々が参加できる芸術活動支援）
芸術活動の分野	☐ 演劇 ☐ 邦楽 ☐ 邦舞 ☐ 洋楽 ☒ 洋舞 ☐ 古典芸能 ☐ 大衆芸能 ☐ 美術 ☐ 映画
芸術活動の種類	☐ 公演 ☐ 展覧会 ☐ ワークショップ ☒ 芸術祭（映画祭を含む）、アートプロジェクト
	☐ シンポジウム※ ☐ アーカイブ制作※ ※については、特別助成のみ申請できます。

助成対象事業名	Memoria Special!!		
団体及び個人名	NPO 法人 Memoria		
	共催：		
会場名	La cuna		
会場所在地	〒541-0056 大阪府 大阪市中央区久太郎町 2-3-8 ハイム船場 B107		
実施期日	公演期間：令和 年 月 日（ ）～令和 年 月 日（ ） （搬入設営： 月 日、リハーサル（ゲネプロ）： 月 日、搬出撤去： 月 日）		
実施回数	1 回		
入場予定者数	有料入場者数（配信を含む）： 0 名 無料入場者数： 70 名（うち招待者数： 名）		
入場料金／参加費	☒ 有料（有料配信も含む） （一般）前売 円・当日 3 5 0 0 円 （学生）前売 円・当日 円 （配信チケット） 円 （未就学児） 円		☐ 無料
本市からの過去の 交付決定状況 （直近 3 回分）	該当年度	事業名	交付決定金額
	令和 年度		円
	令和 年度		円
	令和 年度		円
	☐ 過去に大阪市からの交付決定を受けたことはない		

以下、写真・図画挿入自由。スペースが足りない場合は枠を調整いただくか、別途資料等を添付ください。

ただし、次の 1～6 の項目についてはチラシや企画書等を添付するのではなく、本書の枠内に記載してください。

1. 事業目的	当団体は、2020 年の新型コロナウイルス蔓延によってダメージを受けた芸術活動・停滞した地域交流、そして苦境に立たされた施設や飲食店を救うために立ち上げられた非営利団体です。（現在、特定非営利法人として大阪市内に申請中） これまで様々な、地域に密着した施設にて舞踊イベントを開催、愛好家や地域市民を巻き込み、地域に愛されるイベント作りと大阪の様々な情報発信、そして気軽に自己発信のできる環境を用意することで大阪の芸術、特に舞踊分野の活動推進に尽力してきました。 現在、コロナウイルスの蔓延が落ち着きつつある中でも、芸術活動や地域交流復興のさらなる加速活動を目的としています。 このたび、私たちは 2020 年より行ってきた芸術普及と地域交流の復興のためのイベント「Memoria」を更に発展させ、質の高い芸術を気軽に鑑賞できるこの活動を、より広い地域へ普及させるため、「大阪市芸術活動振興事業助成金」の交付申請を行うことにいたしました。
---------	--

	具体的には全国第一線で活躍するアーティストを招き、より高い質とより大きな話題性をもたイベントにします。 本公演はもちろん、ワークショップなども同時に展開しスペインの文化交流空間「フィエスタ」を演出。 配信も全国に行い、舞踊文化の普及と、当団体の知名度向上、そして活動の更なる発展への礎とします。
2. 事業内容詳細 <u>※主な出演者、主なスタッフ、作品や公演等の内容を記載してください。</u> ※アーカイブ制作の場合は、構成、制作媒体、公開方法、公開にあたり課金する場合はその金額、制作に携わるスタッフ等を記載してください。	・イベント名：Memoria Special!! ・日時：2023 年 6 月 10 日（土）15:30 - 20:00 ・場所：studio La cuna（大阪府 大阪市中央区久太郎町 2-3-8 ハイム船場 B107） ・入場料：3500 円 【イベント内容】 ・舞踊と音楽のコラボレーションステージ － 当団体の会員による舞踊と東京からの第一線アーティスト「川島桂子」による歌唱をコラボレーションした音楽ステージ ・舞台以外にも飲食可能なイベント空間にてスペインの祭典「フィエスタ」を演出 － 様々な参加型ワークショップを行う。 － フィエスタの演出のため「β キオスク」「クアトロデバス」他複数の大阪の名店に協力を依頼。 更に告知やパンフレットにより大阪の様々な情報を発信する。 ・演出 － 代表・福井千嘉子が担当する舞台演出。 － 舞台音響も専門業者による演出も行う。 【イベントの目的】 ・質の高い舞台芸術の発信 ・団体活動の継続力向上と発展 ・地域交流の促進 ・芸術文化の振興 ・大阪の文化力向上 【イベントの見通し】 ・来場者数：70 人 ・イベントスペース：約 280 m² 【予算】 ・イベント全体の予算：約 50 万円 － 内訳：施設使用料（10 万円）、アーティスト出演料（10 万円）、舞台料（20 万円）、設営費（9 万円）、印刷代（1 万円） 【主催団体】 ・主催：Memoria（非営利団体）

	【協力団体】 ・協力：大阪市、La Cuna、β キオスク、クアトロデバス、プラスミュージック、C.T.Lab
3. 広報手法 ※事業の実施にあたり、広報計画について記入してください。 ホームページやSNSを利用する場合は、URLやSNSアカウントを記入してください。	☐ホームページ・ブログ (URL：) ☒ポスター・チラシ (発行予定部数：ポスター 50 部、チラシ 1000 部) ☐DM (発送予定数：) ☒SNS (facebook、twitter など) (SNSアカウント：) ☐その他 ()
4. 申請する事業のPR点 ※本欄は、特別助成申請の場合のみ記入してください。 事業報告書に、ここに記載したことの達成度についても記入していただきます。	①活動の内容（チェックを入れてください） ☐大阪文化力向上支援 (審査基準：大阪の魅力を広く発信でき、新たな鑑賞者・参加者の創出に結びつく工夫のあるもの) ☐上方古典芸能普及発展支援 (審査基準：上方古典芸能の理解を促進し、新しい観客を増やすことにつながる工夫があるもの) ☐多様な人々が参加できる芸術活動支援 (審査基準：多様な人々を取り巻く問題について明確にし、多様な人々と芸術文化をつなぐ新たな手法やしくみをつくる工夫があること) ② ①の活動の内容の審査基準に留意して、具体的なPR点を記載してください。
5. 助成金を受けることにより期待できる効果 事業報告書に、ここに記載したことの達成度についても記入していただきます。	当団体は、音楽や舞踊などの文化イベントを企画・運営しており、これまでに多くの方に愛されるイベントを実施してきました。 今回、助成金を活用し、より発信力のあるアーティストの招へいや、より多機能な会場を使用することで、更に強力な文化発展や地域振興ができる事業を計画しています。 助成金を受け取ることにより期待される効果：これまでに培ってきたイベントの実績を活かし、さらに助成金を活用することで、以下のような効果が期待されます。 ・発信力のあるアーティストの招へい：助成金を受け取ることにより、より高いレベルのアーティストを招へいすることができます。これにより、より多くの人々に魅力的なイベントを提供することができます。文化発展につながります。 ・より多機能な会場の使用：より広い会場やより高度な設備を使用することで、より多彩で現地空間の「フィエスタ」を彷彿とさせる、イベントを開催することができます。 ・配信を実施します。話題性のあるアーティストを招聘したイベントを、全国に配信。全国展開を狙うにあたり当団体の知名度向上と活動の発展につながります。 ・地域振興：より多くの人々に参加してもらえるようなイベントを提供することで、地域の活性化につながります。また、協力店舗との連携も行い、地域経済の振興にもつながることが期待されます。 以上のように、助成金を受け取ることにより、当団体はより将来性のある事業を実施することができます。
6. 近年の主な活動実績	「Memoria」シリーズは、新型コロナウイルスの影響で被害を受けた芸術活動、地域交流の停滞、そして苦境に立たされた飲食店などを支援するために立ち上げられた企画です。緊急事態宣言中でも万全

※過去５年間程度の実績について記入いただくか、別途資料を添付してください。	の感染対策を実施し、現在 30 回目を迎えるまでになりました。参加者は増加傾向にあり、大阪西天満での恒例人気イベントとなっています。 当事業「Memoria Spesial!!」を全国に配信。次年度には全国展開を予定しています。
--	--

申請書添付書類について

次の各欄にチェックまたは必要事項を記載した上で、所定の資料を添付してください。

1. 団体の規約・名簿 【※必須書類】

- ☒ ある：最新の情報に更新したものを提出してください。
- ☐ ない：次の各欄にチェックまたは必要事項を記載し、プロフィールや活動実績（A 4 サイズ 1 枚程度）を提出するか、実施計画書「6. 近年の主な活動実績」欄に詳しく記載してください。
- [①理由 ☐ 個人での活動のため。 ☐ その他（ ）]
- [②提出資料 ☐ プロフィールや活動実績 ☐ 実施計画書 6. 近年の主な活動実績に記載済]

2. 過去の活動が分かる資料や新聞記事等を添付することが可能です。

※紙媒体のみとし、返却はできませんので貴重な書類の場合は現物ではなく写しを提出してください。

※ウェブサイト等の場合でも特に PR したい箇所を出力した上で提出するものとし、CD や DVD での提出はできません。

- ☒ 提出する ※A 4 サイズ 6 枚程度の分量を想定しています。
- ☐ 提出しない ※事業の詳細や PR すべき点を実施計画書に十分に記載している場合は追加提出不要です。

3. 交付決定を受けた場合、事業の進捗状況や成果等の確認のため、実施事業の視察に伺い、担当者より成果等の報告等をお願いする場合があります。そのため、視察用の席の確保、報告の時間をいただくことにご協力ください。（視察を行う際は、予め担当者あて連絡いたします。）

☒ 了承しました。

4. 申請書類に関する問い合わせ先

担当者氏名	福井千嘉子	連絡先電話番号	090-8835-5461
連絡先メールアドレス	mail@memori-a.org		
連絡先住所	〒 大阪府大阪市住之江区十八条 1-1-32-508		
上記以外の連絡先	(氏名) 稲岡大治	(電話番号) 090-1132-2047	
連絡先メールアドレス	0un3850x0fr2jt@au.com		